

## 1学年 筑波大学による医学セミナー

令和3年10月30日（土）の午後、本校会議室にて筑波大学医学群医療系 総合診療科 稲葉崇先生を講師にお迎えして医学セミナー（参加生徒34名）を実施しました。

稲葉先生は現在、笠間市民病院でも勤務されており、地域医療に携わっています。その先生のお話の



中に、「**医学部合格はゴールではなくスタート**」という言葉がありました。目標を達成することは大切かもしれませんが、医師になることが最大の目標になります。生徒のみなさんにはこの言葉を忘れずに取り組んでもらいたいと思います。

稲葉先生の講話後、本校OBで現在、筑波大学医学群医学類4年の田中香奈里先輩と日谷優憲先輩からお話をいただきました。先輩方は、筑波大学に茨城県地域枠で入学しています。お二人からは、地域枠推薦のメリット・デメリット、また、参加生徒たちも気になっている高校時代の学習方法などのお話をいただきました。お話の中には、「基礎が大切」や「復習の徹底」など普段から耳にする言葉や「高校時代睡眠時間3時間」など驚くような言葉が出たり、参加生徒にたくさんの大きな刺激を与え



ていただきました。

最後に行われた質疑応答では、稲葉先生、田中先輩、日谷先輩に積極的に質問する生徒も多く、充実した時間になりました。

次回は、本校OB医師によるキャリア講話が予定されています。今回の講話を踏まえ、医師として従

事することに対する強い気持ちを醸成できたらと思います。